

平成 24 年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1 件 50 万円×20 件= 計 1,000 万円)

助 成	所 属 (申 請 時)	研 究 者	研究テーマ
4 年目	関西学院大学理工学部	今岡 進	ポリフェノール類の薬効と毒性についての研究
4 年目	大阪大学大学院薬学研究科	荒井 雅吉	病態の体内微小環境で作用する活性天然物の創成と迅速標的分子解析法の確立
4 年目	熊本大学大学院 医学薬学研究部	石塚 忠男	ジアミン新合成法開発を基軸とした医薬品候補物質効率合成法への展開
4 年目	東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科	大杉 満	膵β細胞を中心とした糖尿病発症原因の解明とその治療の多角的研究
4 年目	静岡県立大学食品栄養科学部	合田 敏尚	消化管における糖シグナル伝達を介した糖吸収の制御と末梢血白血球および内臓脂肪組織の遺伝子発現プロファイルとの関連
3 年目	東京理科大学理学部 第一部化学科	斎藤 慎一	新規 7 員環構築反応の開発とその応用
3 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	鈴木 孝禎	触媒メカニズムに基づいたヒストン脱メチル化酵素阻害薬の創製
3 年目	大阪医科大学 薬理学教室	金 徳男	人工血管内腔狭窄機序の解明とキマーゼ阻害薬による狭窄予防
3 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	平嶋 尚英	マスト細胞からのヒスタミン放出機構の解明
3 年目	北海道大学大学院 先端生命科学研究院	門出 健次	赤外円二色性スペクトルによる分子キラル分析法の開発
2 年目	慶應義塾大学薬学部 薬理学講座	三澤 日出巳	加齢性記憶障害でのシナプス機能を改善する新規認知症治療薬の開発
2 年目	大阪大学・産業科学研究所	笹井 宏明	新規概念に基づくエナンチオ選択的触媒反応の創出と応用
2 年目	静岡県立大学薬学部	赤井 周司	ベンザイン反応を基軸とする生物活性芳香族化合物の革新的合成
2 年目	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	玉井 郁巳	トランスポーターを基盤とする創薬と最適薬物療法に関する研究
2 年目	昭和薬科大学薬学部	田村 修	新規含窒素 1,3-双極子の開発と応用研究
新 規	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	佐々木 道子	立体化学的に不安定なキラルカルバニオンの合成化学への展開
新 規	静岡県立大学 食品栄養科学部	三好 規之	酸化コレステロール secosterol の生物活性機構解析
新 規	滋賀医科大学	小島 秀人	糖尿病性神経障害の治癒をめざす TNF-α の分子標的療法
新 規	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	中川 秀彦	光制御可能な NO・活性酸素ドナー化合物の開発
新 規	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学	泉 康雄	超小型ミニブタを用いた新たな薬効評価系の確立

◆ 特別研究助成 (1 件 250 万円×2 件 = 計 500 万円)

助 成	所 属	研 究 者 名	研究テーマ
2 年目	大阪大学薬学研究科 薬品製造化学分野	好光 健彦	Wnt/β-Catenin シグナル制御分子をシードとする抗がん剤創製
新規	京都府立医科大学大学院 医学研究科	黒田 純也	慢性骨髄性白血病の病態形成における骨髄微小環境誘導性分子制御の解明と治療応用

以上